



発行所 公益社団法人 高知県診療放射線技師会
発行人 会長 巴 昭彦
事務局 〒780-0850
高知市丸ノ内1丁目7番45号
総合あんしんセンター2階
TEL・FAX 088-872-4585

所 感

『聖火リレー』

学術担当常務理事 藤田 純二

この原稿を書いている1月初旬は年末からのぽかぽか陽気でこの冬は記録的な暖冬が予想されています。さて本年はオリンピックイヤーで7月に56年ぶりに東京五輪が開催されます。前回大会の1964年、私は1歳半で当然記憶にあるはずはありませんが高度成長期の日本の繁栄を象徴する「新三種の神器」のカラーテレビ、車、クーラー普及と新幹線開通や高速道路の整備など戦後の荒廃から立ち直った日本を具現化する大会でもありました。その中で聖火リレーも盛大で1964年東京大会の聖火は、9月9、10日にスタート、日本全国を4コースに分かれてリレーし、10月7～9日に東京都庁に到着して10月10日開会式当日、国立競技場へリレーし、最終ランナーの坂井義則氏が聖火台に点火しました。現在では最終ランナーは実績・知名度で引退したスポーツ選手等が選ばれる事が多いのですが当時坂井氏は大学在学中の青年ランナーだったそうです。今大会は3月26日福島を出発し7月24日の東京まで全国都道府県を2～3kmの区間（高知県は4月20～21日）でリレーしその他は車で聖火を運ぶ形式でこの為1964年大会では約10万人の走者が1万人と大幅に減少しています。

今では重要なイベントとなった聖火リレーの始まりは意外に浅く1936年のベルリン大会からで、ナチス政権下でギリシャのオリンピアで採火した聖火をリレー形式でベルリンまで運ぶ政治的要素を含んだ演出が大会を盛り上げる一部となったのが始まりです。毎回最終ランナーは当日まで分かりませんが2020大会の最終ランナーが誰になるか？興味があるところです。

本年高知県放射線技師会は65周年を迎えます。1964年東京大会当時は蛍光板透視や手現像の時代を歩まれた諸先輩方の技師会活動がリレーされたおかげで今日の技師会があります。私も微力ながら若い世代へ繋げる走者の一人でありたいと思います。

会の動き

令和元年度 第9回常務理事会

1月7日(火)、総合あんしんセンターにて第9回常務理事会を開催した。

お知らせ

令和元年度 公益社団法人高知県診療放射線技師学術大会日程

日時 令和2年2月2日(日) 9:00~14:00
場所 高知医療センター 2階 くろしおホール
総合受付：山中こず恵 総合司会：佐々木俊一
設営本部：大野貴史 補助：三好裕司、柳本禎久、足達麻衣、他

□プログラム

- 9:00~ 9:20 受付(一般・座長・演者)
- 9:25~ 9:30 開会の挨拶 会長 巴 昭彦
- 9:30~10:00 一般演題 座長 久保行広
1. 金属アーチファクトに対するアプローチ
高知大学医学部附属病院 放射線部 佐藤 恵(未入会)
 2. 頭部撮影時の Calibration-FOV の変化に伴う CT 値への影響
高知大学医学部附属病院 放射線部 島崎 杏花(未入会)
 3. 当院における乳房トモシンセシス検査の使用経験について
高知赤十字病院 放射線部 田中 望美
- 10:00~10:05 小休憩
- 10:05~10:35 一般演題 座長 久保行広
4. Hybrid 手術室の IVR 時における空間線量分布について
高知大学医学部附属病院 放射線部 湊 侑磨(未入会)
 5. 当院におけるハイブリッド手術室を用いた整形手術の経験
高知医療センター 放射線技術部 岡崎 敬介
 6. 骨 SPECT 検査において腕の位置や動きが定量値に与える影響-simulation study-
高知大学医学部附属病院 放射線部 林 直弥
- 10:35~10:40 小休憩
- 10:40~11:05 メーカーセッション 司会 藤田純二
演題名 『非イオン性尿路・血管造影剤プロスコープについて』
演者 アルフレッサファーマ株式会社 学術担当
- 11:05~11:20 休憩(ランチ配布)
- 11:20~12:20 特別講演(ランチョンセミナー) 司会 中村伸治
演題名 『CTO PCI における CT 検査の活用法-基礎から応用-』
演者 桜橋渡辺病院 放射線科 西澤圭亮 先生
- 12:20~12:25 小休憩
- 12:25~13:25 特別企画 司会 伊東賢二
医療放射線に関する安全管理研修会(報告を含む)
講師 高橋宏幸 大野貴史
- 13:25~13:30 閉会の挨拶 副会長 高橋宏幸

第2回令和元年度レクリエーション

今年度担当:楠永・菊地

今年度、レクリエーションを担当します中央東地区理事の菊地です。
餅つき開催日決定しました！

開催日 2020年2月16日 AM11:00頃～ 場所 城西公園

準備の都合上、1月31日を参加締め切りとさせていただきます。連絡は houshasen@krchp.jp までお願いします。タイトルに『もちつき』と入力して下さい。参加申し込み者には確認メールをさせていただきます。
みなさんでおいしい餅を食べましょう！

令和元年度第2回**業務拡大に伴う統一講習会 開催のおしらせ**

学術

日時：2020年2月23日(日)－24日(月)

場所：JA高知病院 コミュニティホール

プログラム

1日目

08:30～09:00		受付
09:00～09:10	10	開講式・オリエンテーション
09:10～10:00	50	講義 (DVD 放映) 静脈注射関係
10:00～10:50	50	講義 (DVD 放映) 静脈注射関係
10:50～11:00	10	休憩
11:00～11:50	50	講義 (DVD 放映) 静脈注射関係
11:50～12:00	10	休憩 (準備)
12:00～13:20	80	※実習・演習 静脈注射
13:20～14:20	60	昼休憩
14:20～15:10	50	講義 (DVD 放映) 法改正
15:10～16:00	50	講義 (DVD 放映) IGRT
16:00～16:10	10	休憩
16:10～17:00	50	講義 (DVD 放映) IGRT
17:00～17:50	50	講義 (DVD 放映) IGRT

2日目

08:50～09:00	10	オリエンテーション
09:00～09:50	50	講義 (DVD 放映) 下部消化管
09:50～10:40	50	講義 (DVD 放映) 下部消化管
10:40～10:50	10	休憩
10:50～11:40	50	講義 (DVD 放映) 下部消化管
11:40～12:30	50	講義 (DVD 放映) 下部消化管
12:30～13:30	60	昼休憩
13:30～14:20	50	※実習・演習 下部消化管
14:20～14:30	10	休憩
14:30～15:20	50	※実習・演習 IGRT
15:20～15:30	10	休憩
15:30～16:30	60	※実習・演習 BLS
16:30～16:40	10	休憩
16:40～17:30	50	確認試験
17:30～17:40	10	解答用紙回収、確認作業
17:40～17:50	10	閉講式

JA 高知病院 使用規約 & 案内

- 1 受付は、信号前 正面玄関奥（薬局前）です。
- 2 駐車場は、どこに停めてもかまいません。
- 3 飲食は、会場で可能（コンビニは、車で5分 売店は休み）
- 4 施設内 禁煙
- 5 院内報告の為 写真撮影しますのでご了承下さい。

令和元年度技師長会のお知らせ

副会長 高橋宏幸

令和元年度の技師長会は、例年と異なり第1週に開催です。昨年リクエストがありました『人事考課』をテーマに行います。

アドラー心理学や行動分析など幅広い学識と講演経験をお持ちの岡本眞知子先生をお招きしています。

組織の中ではいろいろと悩む事も多い人事考課です。中間管理職である技師長や主任の方々、新人の方など評価をする側、される側とのガス抜き材料として使われている事もあります。人事考課などしていないので興味が沸かないという方も含めて部下や同僚などのコミュニケーション術を学ぶためにも、技師長のみという参加枠は設けていませんので皆様どうぞお気軽にお越しください。

日時：2020年3月7日（土）16：00頃より（理事会終了後）

場所：あんしんセンター2階、本会会議室

メインテーマ：「人事考課」

講師：岡本眞知子先生（もみの木病院看護部長）

来年の医療法改正について、各施設から要望がございましたらメインテーマの後、医療放射線安全管理についてディスカッションの場を設けますので、ご意見を下記までお願いします。

近森リハビリテーション病院 画像診断部 高橋宏幸

TEL：088-822-5231（内線7252）

リレー エッセー!

その186（山本 晃司：高知赤十字病院）

前回のリレーエッセイでバトンをタッチされました、高知赤十字病院の山本晃司と申します。

バトンを渡してくれた川崎幸治君とは同じ職場であります、彼には係長との立場から現在はプリセプターとして新人教育に携わってもらっており、放射線部門の技術的な指導や、それ以外にも学術演題発表のサポートをしてもらっています。その彼からのバトンなので、今回のリレーエッセイも快く引きうける事が出来ました。

昨年5月に高知赤十字病院が新築移転したことは皆様ご存知だと思いますが、南海ト

ラフ大震災など有事の際、当院が災害拠点病院としてどのような役割が果せるか、その構造と共に紹介させていただきます。



マグニチュード9クラスの巨大地震が発生した場合、高知市の想定される震度は6~7、ハザードマップでは旧病院の浸水被害が1~2mに対して、新病院は0~1mの浸水になるであろうと予想される場所に立地し、さらに土地はかさ上げ工事を行っております。また、建物の出入り口には浸水対策用の防潮板を配置するなど、1階に配置され地震の際に診療の核となる救急外来部門、放射線科部門を守る仕組みとなっております。

建築物に関して、本棟は地上8階建の免震構造で、その他の備蓄倉庫や立体駐車場は耐震構造となっております。耐震は建物の倒壊を防ぐものに対して、免震は建物の倒壊だけではなく建物内部のダメージを抑え、設置されている医療機器や物品の破損を防ぐ目的で建てる工法です。

免震構造である当院も、地下にゴムとダンパーと呼ばれる揺れを吸収する装置を設置しております。さらに特徴として、土台（出入り口）周囲に1m程の土クッションエリアを設け、大きな地震の時には建物自体が周りの地面と同調同期しないようになっています。病院に来る機会がございましたら建物周囲を見渡してください。コンクリートを一部打っていない場所があり、施設から地震の際はそこには立たないように言われております。

設備としては、自家発電を2基設置しており、送電がストップし自家発電を稼働させた場合、60%稼働で約7日分の燃料を備蓄しております。また、上水については、受水槽に非常用上水3日分120トンを備蓄するほか、井水を浄化し飲料水や透析用水として利用することとしています。別棟備蓄庫には患者用、職員用の食料、飲料水及び医薬品を7日分備蓄し、衛生材料についてはSPD委託事業者等と優先供給協定を締結することで、非常時には院内の在庫も利用する予定です。

その他ソフト面では、高知赤十字病院では病院全体の大規模災害訓練、それらに基づいてのアクションカードやBCPの策定など、近い将来に来るであろうと言われている南海トラフ大地震にスタッフ全員で備えております。

以上簡単ではございますが、新築移転した高知赤十病院を紹介させていただきました。

次へのバトンですが、昨年从高知のMR担当になりました、日本メジフィジックスの館野祐太様を紹介させていただきます。前任地区が愛媛県南予とのことで、市立大洲病院で勤務している私の同級生がRI担当者であったとの縁もあり、彼にバトンを渡したいと思っております。

それでは、メジフィジックス館野祐太さんにバトンタッチ！

総務報告（令和元年12月30日現在）

1. 高知県の会員数	<u>202</u> 名
2. 令和元年度会費納入者	<u>178</u> 名
賛助会員	<u>7</u> 社
3. H30年度会費納入者	<u>16</u> 名
4. 令和元年度新入会員数	<u>6</u> 名
(今月の新入会)	<u>0</u> 名
5. 令和元年度再入会員数	<u>0</u> 名
(今月の再入会)	<u>0</u> 名
6. 令和元年度退会者数	<u>12</u> 名
(今月の退会者)	<u>0</u> 名
7. 令和元年度転出者数	<u>1</u> 名
8. 令和元年度転入者数	<u>0</u> 名
(今月の転入会者)	<u>0</u> 名
9. 今月の会員異動	
なし	

(文責編集広報)